

「障害者雇用促進セミナー」～障害者の雇用成功の秘訣～

厚生労働省は、本年1月の労働政策審議会障害者雇用分科会で令和5年度からの法定雇用率を2.7%に引き上げることを決定しました。

分科会の資料によれば「ただし、雇入れに係る計画的な対応が可能となるよう、令和5年度においては2.3%で据え置き、令和6年度から2.5%、令和8年度から2.7%と段階的に引き上げることとする」としています。

法定雇用率の達成もさることながら、障害のあるなしに関わらず、企業で働く個人が「強み」や「特性」を活かしながら戦力となり、エンパワーメントすることが求められています。

今回のオンラインセミナーでは障害者雇用における業務の切り出し時の着眼点や就労支援のあり方、地方採用とテレワークの活用事例などについて、ご紹介をさせていただきます。皆様の日々の業務のご参考となれば幸いに存じます。

【日 時】2023年5月19日(金)15:00～16:40

【対 象】障害者採用関係者、障害者就労支援関係者、行政関係者、障害者雇用に関心のある方

【定 員】50名

【方 法】Zoomによるオンラインセミナー

【参加費】無料 ※セミナー終了後、簡単なアンケートに、ご協力いただきます

【申込み】お申込みフォームよりお申し込みください

【問合せ】IWPDセミナー運営事務局 seminar@iwpd.or.jp

【主 催】一般社団法人障がい者ワークスタイル研究所 (IWPD)

▶15:00～15:05(05分)

開会

▶15:05～15:25(20分)

「障害者を取り巻く環境について」～業務を切り出す際の着眼点とは～
一般社団法人障がい者ワークスタイル研究所 代表理事 松野 豊

▶15:25～15:55(30分)

「発達障害者の接し方と育て方」～合理的配慮とわがままの違い～
一般社団法人読み書き配慮 代表理事 菊田 史子

▶15:55～16:25(30分)

「戦力としての障害者雇用の具体策」～地方採用とテレワークの活用事例～
株式会社カラフィス 代表取締役 三井 正義

▶16:25～16:35(10分)

アンケート記入 & 質疑応答

▶16:35～16:40(05分)

閉会

【講師プロフィール】



一般社団法人障がい者ワークスタイル研究所

代表理事 松野 豊(まつの ゆたか)

廣池学園麗澤高校卒業後、株式会社リクルートに入社。求人広告のセールスや組織活性化に関わる。1999年より流山市議会議員。在任中は自治体におけるブランドマーケティングを専門分野として、マーケティング戦略推進や議会改革に取り組む。また、ローカルmanifesto推進地方議員連盟やmanifesto大賞の創設やNPO法人ドットジェイピーの理事としてパブリックインターンシップの普及に関わる。麗澤大学地域連携センター客員研究員、茨城県境町参与(CMO)を経て、2019年に一般社団法人障がい者ワークスタイル研究所を設立。



一般社団法人読み書き配慮

代表理事 菊田 史子(きくた ふみこ)

東京女子大学文理学部卒業後、弁護士を目指し、鹿児島の実家で母親の養鶏を手伝いながら、司法試験の勉強に励む。2008年に手のかかる子の親の会「新宿スイッチ」を立ち上げる(元代表)。また、2015年より新宿区教育委員も務めた。読み書き困難の息子(現在、慶應義塾大学SFC3年生)を育ててきた経験を綴った著書に「これでピタッと！気づけば伸ばせる学習障害-事例から学ぶ"解決"教えたいのは挫折ではなく生きる力」(株式会社BookTrip)がある。2018年に一般社団法人読み書き配慮を設立。



株式会社カラフィス

代表取締役 三井 正義(みついまさよし)

慶應義塾大学卒業後、株式会社リクルートに入社。人事教育部、広報室などを経て、タウンワークの全国展開に関わる。株式会社リクルートHRマーケティング執行役員、株式会社リクルートドクターズキャリアエグゼクティブマネージャーを経て、2012年より株式会社リクルートオフィスサポート(リクルートグループの特例子会社)執行役員に就任。2018年にリクルートの新規事業コンテスト「Ring」で、在宅勤務に特化した障害者雇用推進事業を提案し、グランプリを受賞。事業化に向け、2020年に株式会社カラフィスを設立。